

八間川クリーン大作戦2025

令和7年6月18日（水）午前10:00から国営両総地区 下八間川（川尻水門～第1排水機場区間）で行われた、両総用水事業推進協議会（事務局：両総土地改良区）主催の八間川クリーン大作戦に112名（うち会員20名）参加しました。

両総土地改良区が企画した本活動は、八間川に繁茂する特定外来種ナガエツルノゲイトウの駆除作業を行うもので、土地改良区、NPO 田園 21 のほか、行政機関（関東農政局、千葉県、水資源機構、香取市等）や関係団体の協働により、昨年引き続き実施されました。

昨年の徹底駆除の結果、前回、水門手前の水面一杯に繁茂していたナガエツルノゲイトウの水面への侵入がなく、今回の作業は水の中には入らず、水路法面に繁茂しているナガエツルノゲイトウの徹底駆除作業となりました。

作業は左岸と右岸に分かれ行い、護岸の石の裏奥深くまで根を張ったナガエツルノゲイトウの抜根作業に多くの労力を費やしました。当日は、最高気温が30度を超える炎天下での作業となったことから、熱中症にならないよう土地改良区から提供された冷えた飲料水で水分補給しながら小まめに休憩を取るなどして、無事作業を終えることが出来ました。土地改良区によれば、今回の作業の成果次第では八間川での駆除作業は一区切りとし、来年は繁殖が進む栗山川などでの駆除作業も検討したいとのことでした。

作業開始時の田園 21 参加者

